

アフターサービスについて

保証について

- 保証期間については、商品ページをご確認ください。
(保証対応の際、送料をご負担頂く可能性がございますので、予めご了承ください。)
- 保証期間についてはお買い上げの日付よりカウントさせていただきます。

保証期間内であっても、下記の場合は保証いたしかねますので予めご了承ください。

- ・使用上の誤り、不当な修理・改造による故障及び損傷
- ・接続した他の機器から障害を受けた場合
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害、異常電圧による故障及び破損
- ・特殊な環境下での使用による故障及び損傷
- ・設置場所の移動や運搬中の事故等による故障及び破損
- ・海外でのご利用

返送時の再梱包方法

- 本体を発泡スチロールで包み、段ボールに入れて梱包してください。
- 「われ物注意」「天地無用」「水濡れ注意」などのステッカーを貼る、又は赤字でお書きください。

※返送中に破損があった場合、保証対象外となる場合がございます。梱包の際は運送中の破損がないよう梱包してください。

製品に関するお問い合わせ

in NEUTRAL カスタマーセンター

TEL. 03-5308-1972 Email. info@lintect.co.jp

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 10：00～17：00

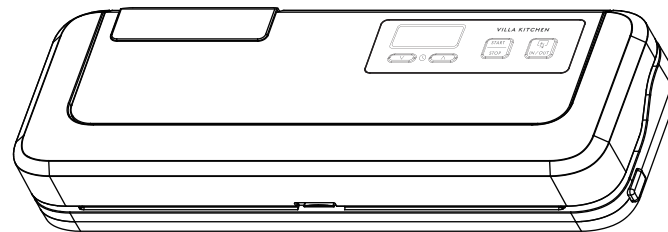
リンテクト・ジャパン 株式会社

〒350-0809 埼玉県川越市大字鯨井新田 1-7 明和ビル 2F

FOODSEALER
VILLA KITCHEN

取扱説明書 フードシーラー

VKFS-0100WH



◎ ご使用の前に

- 安全上のご注意 -----2~3
- 各部のなまえ -----4~5

◎ 使いかた

- 使用上のご注意 -----6
- ご使用前の準備 -----7
- シールをのみの使いかた -----8~9
- 真空密封パックの作りかた -----10~11

◎ お手入れ

- お手入れと保管 -----12~13

◎ 困ったとき

- 故障かな？と思ったら -----14
- 仕様 -----15
- アフターサービスについて -----16

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。



この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。



◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。











誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

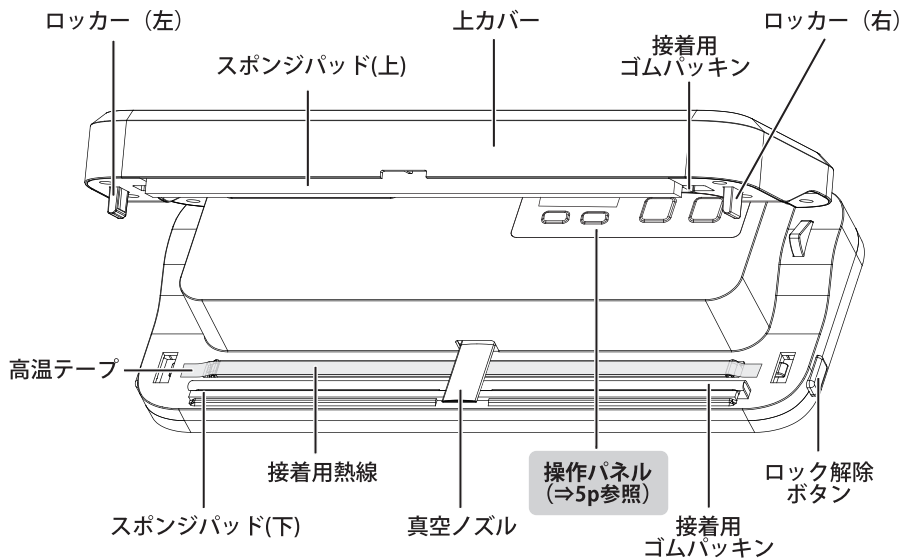
お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 禁止	してはいけない「禁止」の内容を表わしています。	 指示	必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	-------------------------	---	----------------------------

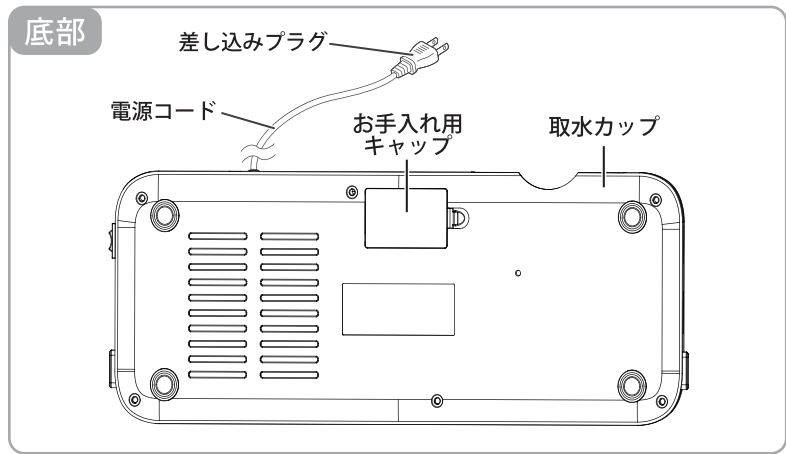
 警告	
 禁止	幼児の手の届く範囲で使用しない 感電・けがの原因になります。
 禁止	本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない 感電やけが、火災の原因になります。
 禁止	電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	交流電 100V 以外では使用しない 感電・火災の原因になります。
 禁止	商品に乗ったり傾けたりしない けがの原因になります。
 水ぬれ禁止	本体を水などの液体につけたり、かけたりしない 感電・ショート・火災の原因になります。
 プラグを抜く	お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く 感電やけが、やけどの原因になります。
 接触禁止	接着用熱線に直接手を触れない やけどの原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない 感電の原因になります。
 分解禁止	分解、改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお電買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。⇒巻末参照
 禁止	電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	異常時（こげくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止して当社カスタマーセンターにご相談ください。（⇒巻末参照）
 禁止	シールヒーター部の高温テープをはがして使用しない やけど、火災、感電の原因になります。

 注意		
 禁止	不安定な場所には置かない 落下してけがの原因になります。	 プラグの点検 ときどき電源コンセントやプラグの点検を コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。 ●おもわぬ事故を防ぐために… ・コンセントのまわりにほこりをためないようにときどき掃除をしてください。 ・差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめてください。 ・コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめてください。
 禁止	使用中に移動させない 落下してけがの原因になります。	
 禁止	使用中に本体カバーをあけない やけどの原因になります。	
 プラグを抜く	使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く 感電、漏電、火災の原因になります。	
 プラグを持って抜く	差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く コードが劣化してショートや発火の原因になります。	
 禁止	脱気密封または密封した保存物はオープンで使用しない。またフィルムは火のそばに置かない フィルムが発火する原因になります。	 禁止 引火性・可燃性の液体・気体などは吸わせない。 引火し発火する危険性があります。
		 禁止 袋をセットせずに密封ヒーター機能を使用しない 過熱・火災の原因になります。

各部のなまえ - 本体 -



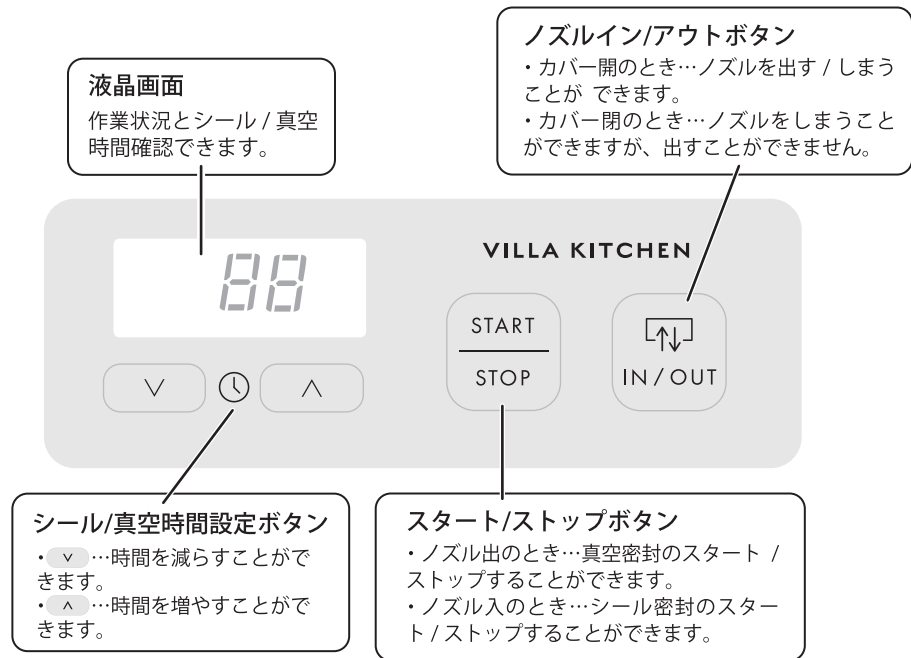
底部



⚠ 注意

- 作業終了後、『IN』を押し、ノズルを収納してください。
- 使用しない時、上カバーをロックせずに保管してください。
接着用ゴムパッキンとスポンジパッドが長時間圧迫され、変形の原因になります。

各部のなまえ - 操作パネル -

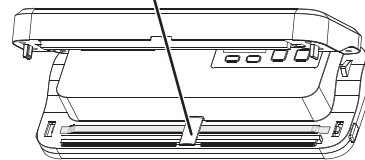


時間設定

ノズルを出している状態

カバー開
ノズル出
真空時間

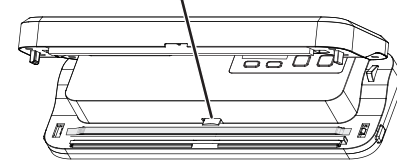
真空時間の設定を行えます。
設定する範囲：1~99秒



ノズルをしまっている状態

カバー開
ノズル入
圧着時間

シール時間の設定を行えます。
設定する範囲：1~13秒



使用上のご注意

けがや故障などを防ぐために、必ずお守りください。

本商品は真空パック器です。真空パック、密封パックの目的以外には使用しないでください。

※取扱説明書内で説明している用語で「シール」とは「溶着」という意味です。

また、「真空密封」とは「空気を抜いて密封」することを意味し、「シールのみ」とは「空気を抜かず」に密封」することを意味しています。

◆安全上のご注意をよくお読みください。(⇒2~3p 参照)

本商品を安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので、必ずよくお読みください。

◆ご使用後にお手入れをしてください。(⇒12~13p 参照)

汚れたままで使用を続けると、真空パック器としての性能が発揮できなくなるだけでなく故障・不衛生の原因になりますので、ご使用のたびにお手入れしてください。

○本体を不安定な場所には使用しない

本体の落下などにより、けがやの原因になります。

○多湿で水がかかるとおそれがあるところで使用しない

感電・故障・火災の原因になります。

○上カバーを持って移動しない

上カバーがはずれて、故障やけがの原因になります。

○使用直後は本体の接着用熱線や部袋の密封部に触れない

高温になっているため、やけどの原因になります。

○真空パックされた保存物をオープンや直火で戻さない。また、袋を火に近づけない

袋に火が移り、発火の原因になります。

○取水カップはご使用のたびにお手入れする

雑菌が繁殖する原因になります。

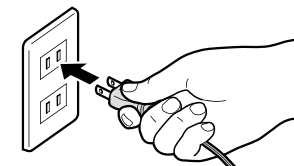
この商品はあくまでも食品の鮮度保持や酸化による品質の劣化を軽減するものです。殺菌作用はありません。保存には十分ご注意ください。

使いかた

ご使用前の準備

1 差し込みプラグをコンセントに差し込む

差し込みプラグを家庭用コンセント（交流 100V）にしっかりと差し込みます。



2 保存袋を用意してください

この商品は専用保存袋でもなくてもご使用いただけます。

保存するものの大きさより 8 ~ 10 cm 以上余裕がある袋をご用意ください。

◆ご使用いただける袋の種類

長時間真空状態を維持するためには専用保存袋のご使用を推奨いたします。

◎ナイロンポリ袋

△ポリプロピレン袋

○アルミ蒸着袋

× 紙袋

△表面凹凸のある真空袋

× マチ付袋

(シールのみ可能)

保存袋の再利用について

●水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤で袋の内側と外側を、柔らかいふきんまたはスポンジでよく洗い、洗剤分が残らないようにきれいに洗い流す。

●水気は完全に取り除いてよく乾燥させてから再利用する。

⚠ 注意

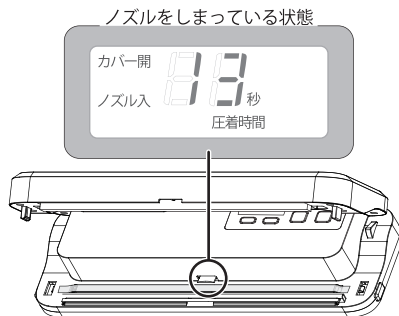
●肉類や魚介類、生もの、脂肪分の多い食品に使用した袋は衛生上再利用しないでください。

シールのみの使いかた

* 空気を抜かずに密封する方法です。

1 真空ノズルをしまう

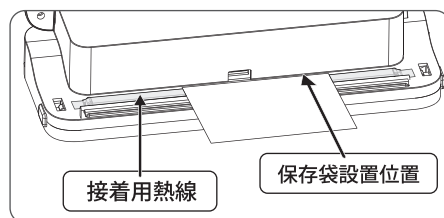
『ノズルイン / アウトボタン』を押し、ノズルをしまします。液晶画面で『ノズル入』が表示されます。



2 袋の位置を合わせる

上カバーを開け、密封する袋の開いている口を接着用熱線の上に置きます。

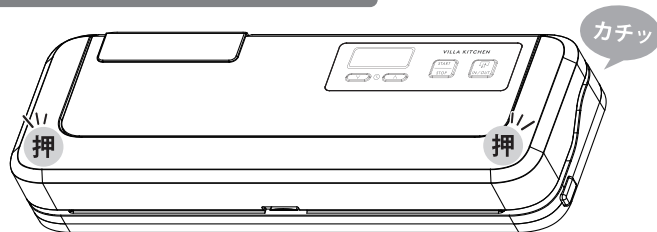
- ① 密封口にしわが寄らないようにして下さい。
- ② 接着用ゴムパッキンと接着用熱線にゴミや異物がついていないことをご確認ください。



3 本体の上カバーを閉じる

両手でしっかり押さえながら、押を片方ずつ「カチッ」と音が音鳴るまで押してください。

- ① 袋の位置がずれないように注意してください。



⚠ 注意

- 上カバーをゆっくり閉めてください。
上カバーを閉めるときはゆっくりと閉めてください。勢いよく閉めると上カバー、ロックスイッチの破損の原因になります。
- 上カバーをしっかりロックしてください。
上カバーをしっかりロックしないと、うまく脱気と密封することができない原因になります。

4 時間設定ボタンを押して、シール時間を設定する

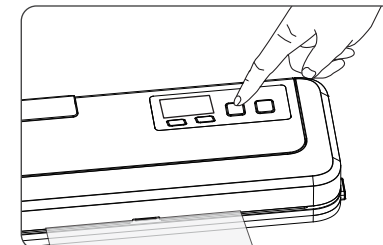
シール時間は袋の厚みによって異なります。付属保存袋を使用する場合は、シール時間を袋『4秒』に設定してください。

- ① ご使用の袋の種類によっては、何度かお試しください。いただき、丁度良い時間を見つけてください。



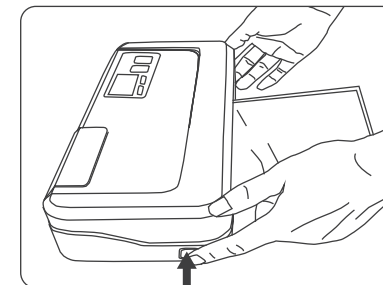
5 作業開始

時間設定完了後、『スタート』ボタンを押し、作業開始します。



6 本体の上カバーを開き、袋を取り出す

シール完了後、『ピーピー』と音が鳴ったのを確認してから、ロック解除ボタンを押し、袋を取り出してください。



⚠ 注意

- 『過熱冷却』が表示された際、作業を停止してください。
本商品には過熱保護機能がついております。本体が過熱した時、液晶画面で『過熱冷却』が表示されます。作業を停止し、上カバーを開け、本体を冷やしてください。『過熱冷却』が消えたら、作業を再開してください。



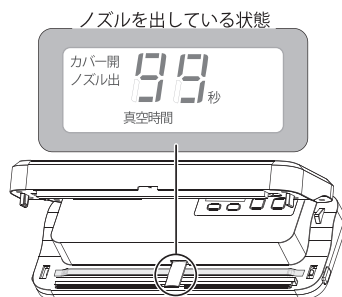
- 使用直後は本体の接着用熱線や袋の密封部に触らないでください。
やけど、けがの原因になります。

真空密封パックの作りかた

*空気を抜いて密封する方法です。

1 真空ノズルを出す

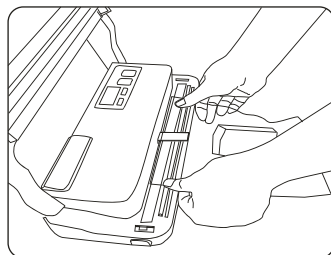
『ノズルイン / アウトボタン』を押し、ノズルを出します。液晶画面で『ノズル出』が表示されます。



2 袋をノズルに差し込み

上カバーを開け、密封する袋の開いている口をノズルに差し込み、接着用熱線の上に設置してください。

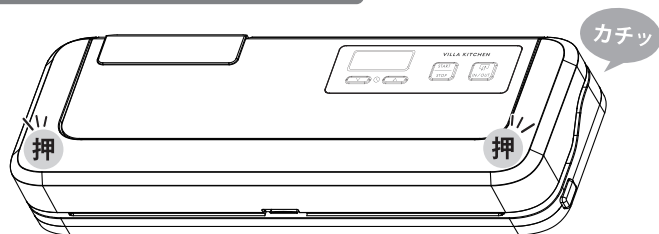
- ① 密封口にしわが寄らないようにして下さい。
- ② 接着用ゴムパッキンと接着用熱線にゴミや異物がついていないことをご確認ください。



3 本体の上カバーを閉じる

両手でしっかり押さえながら、押を片方ずつ「カチッ」と音が音鳴るまで押してください。

- 袋の位置がずれないように注意してください。



⚠ 注意

- 上カバーをゆっくり閉めてください。
上カバーを閉めるときはゆっくりと閉めてください。勢いよく閉めると上カバー、ロックスイッチの破損の原因になります。
- 上カバーをしっかりロックしてください。
上カバーをしっかりロックしないと、うまく脱気と密封することができない原因になります。

4 時間設定ボタンを押して、真空時間を設定する

真空時間は保存物の容量によって異なります。

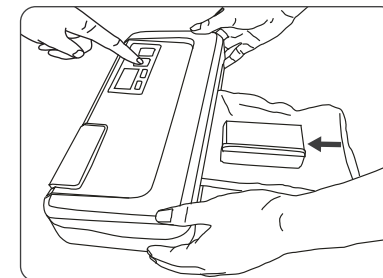
- 保存物の容量によっては、何度かお試しいたごき、丁度良い時間を見つけてください。



5 作業開始

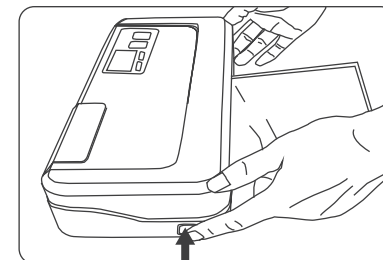
時間設定完了後、『スタート』ボタンを押し、作業開始します。脱気終了後、ノズルが自動でしまわれ、密封されます。

- ① 脱気する際は、なるべく保存物をノズルの方に近づけてください。
- ② ノズルの先端に袋が張り付いた場合は、ノズル先端付近の袋を指でつまんで、シワを作るなどして空気の通り道を作ってください。
- ③ 脱気作業中に『ノズルイン / アウト』ボタンを押すと、即密封を開始します。



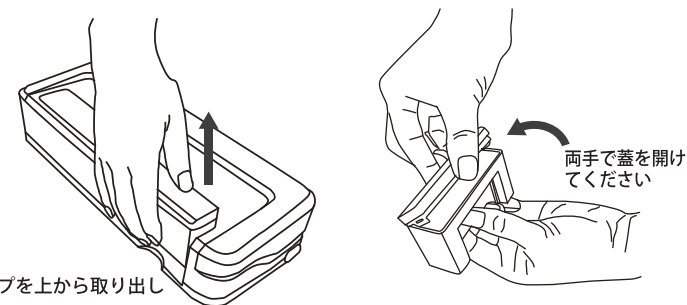
6 本体の上カバーを開き、袋を取り出す

シール完了後、『ピーピー』と音が鳴ったのを確認してから、ロック解除ボタンを押し、袋を取り出してください。



⚠ 注意

- 取水カップ中の水が『Max』を超えたら、必ず水を捨ててください。





警告

お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
感電やけが、やけどの原因になります。



注意

●ご使用にならない時は、真空ノズルをしまい、上カバーをロックせずに保管して下さい。

◆お手入れは十分に冷めてから行ってください。

使用直後は接着用熱線が熱くなっています。十分に冷めてからお手入れしてください。

◆本体、接着用熱線、スポンジパッド、接着用ゴムパッキンは水洗いしないでください。
性能が低下したり、ショート・感電・火災の原因になります。

◆お手入れには以下のものは使わないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど。
硬いブラシ、スチールウールなど。

本体、接着用熱線、スポンジパッド、接着用ゴムパッキン

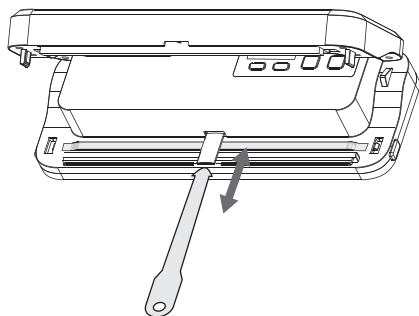
●中性洗剤をつけて、やわらかい布で汚れをふき取る

(水分が残らないように、から拭きしてください)

真空ノズル

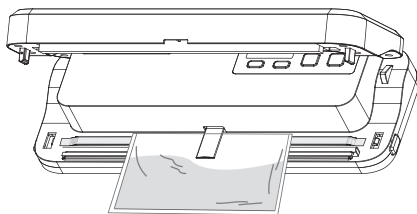
真空作業中に吸引された汚れは、ノズルの中にたまっています。

●作業終了後、付属品の掃除用ピンを使用し、ノズル中の汚れをかき出す



●袋にぬるま湯 (50℃) を入れ、ノズルから吸わせる

※取水カップ中の水が『Max』を越えないようにご注意ください。



取水カップ

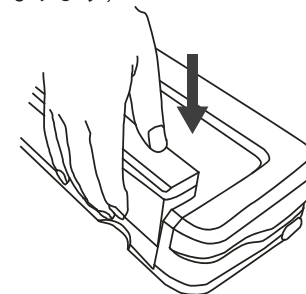
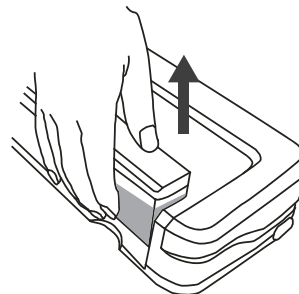
真空作業中に吸引された液体や粉末は、本体側面の取水カップに排出されます。

●図のように取水カップを取りはずし、カップ内の液体や粉末を捨て、取水カップを水洗いする

(水漏れを防ぐため固く締まっています)

●取水カップの水分をよくふき取ってから、図のように取り付ける

(取水カップが正しく取り付けられていないと、真空作業が正常に行われない原因になります)

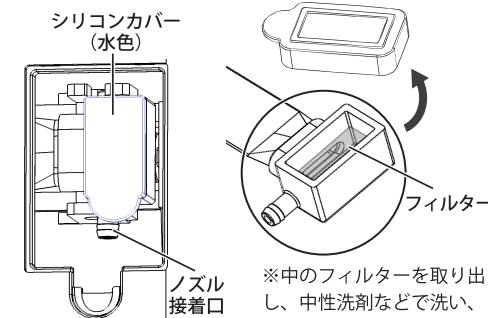
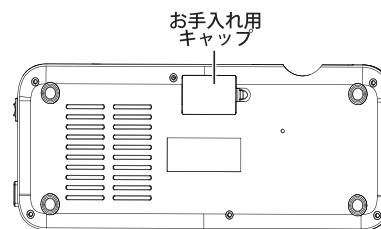


本体内部

真空作業中に吸引された汚れは、本体底面のフィルターにたまっています。

●真空ノズルを本体にしまい、本体底面のお手入れ用キャップを取る。

●水色のシリコンカバーを外し、フィルター内部を掃除する。



※中のフィルターを取り出し、中性洗剤などで洗い、元に戻してください。

付属品使いかた

『説明書』正誤表

本書にて下記の誤りがございました。お詫びして訂正致します。

仕様 p15

誤

付属品 保存袋 (200mm×260mm) 10枚
清掃用ピン 1本
説明書 1冊

正

付属品 清掃用ピン 1本
説明書 1冊
清掃用チューブ 1本
外部真空用チューブ 1本

清掃用チューブ

*水を吸引させてノズル内の汚れを洗い流します。

1 付属の清掃用チューブをノズルに差し込む

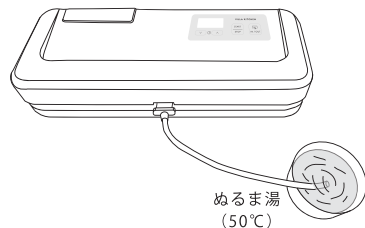
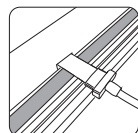
2 めるま湯 (50℃) をコップ、ボウル等に用意し清掃用チューブを入れる

3 トップカバーを閉じ、『スタート』ボタンを押し吸引開始

4 取水カップに水が貯まったら、『ストップ』ボタンを押し吸引終了

排出される水が綺麗になるまで何度か繰り返してください。

取水カップ中の水が『Max』を超えたら、必ず水を捨ててください。

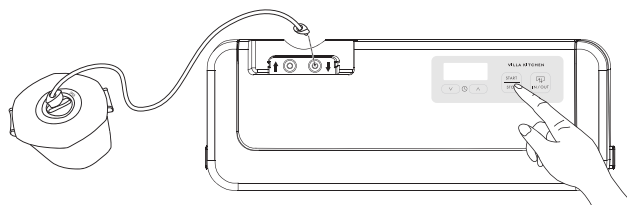


外部真空用チューブ

*真空バッグだけでなく、真空保管容器とワインストッパー等にも使用できます。

1 真空ノズルを出し、時間設定ボタンを押して、真空時間を設定する

2 取水カップを取り出し、『↓』の穴に外部真空用チューブを差し込む、反対側の接続口を保存容器などに接続する



3 トップカバーを軽く閉じ、『スタート』ボタンを押し吸引開始

トップカバーをしっかり閉じる必要がありません。

4 真空作業完了後、チューブを取り外す

真空作業完了後、『ピーピー』と音が鳴ったのを確認してから、チューブを取り外してください。

故障かな？と思ったら

修理サービスを依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは

・スタートボタンを押しても運転しない。

・真空にならない
(吸引されない)

・シールがうまくできない

・袋が溶ける

・空気を抜いた後に再び空気が入ってくる

調べるところ

・差し込みプラグがコンセントに差し込まれていない

・真空ノズルに異物が詰まっている

・ノズル接着口に異物が詰まっている / 空気漏れしている

・取水カップ本体が正しく設置されていない / 上カバーが閉じられていない

・保存する物がノズルから離れすぎている

・お手入れした後、シリコンカバーがきちんと閉じられていない

・ノズルが袋に差し込まれていない

・上カバーが正しくロックされていない

・接着用熱線に損傷がある / 接触不良

・接着用熱線のテープと接着用ゴムパッキンに損傷がある

・シール時間が長すぎる / 短すぎる

・シール時間が長すぎる

・接着用熱線のテープに穴が開いている

・袋がうまく密封できていない

・袋に穴が開いている

・食品が発酵作用を起こしている / 生の野菜や果物自然のガスを発生させている

直しかた

・差し込みプラグをコンセント (AC100V) に差し込んでください。

・掃除用ピンを使用し、汚れをかき出してください。

・ノズル接着口を掃除した後、しっかり設置してください。

・取水カップ本体を正しく設置し / 上カバーを両手で閉じてください。

・なるべく保存物をノズルの方に近づけてください。

・お手入れした後、シリコンカバーをきちんと閉じてください。

・ノズルを袋に差し込んでください。

・上カバーを正しくロックしてください。

・損傷状況をチェックし、カスタマーセンターまで連絡してください。

・シール時間を調整してください。

・シール時間を調整してください。

・損傷状況をチェックし、カスタマーセンターまで連絡してください。

・袋の開け口の汚れを拭き取りください。

・新しい保存袋に交換してやり直してください。

・食品が発酵する過程でガスを発生させます。必ず冷蔵庫や冷凍庫で保存してください。

仕様

品番	VKFS-0100WH
電源	AC110V 60Hz
消費電力	220W
製品寸法	幅 390mm × 奥行 148mm × 高さ 72mm
製品質量	約 1.93kg
吸引力	最大 80Kpa
シール可能長さ	290mm
シール可能幅	5mm
コード長	約 1.5m
シール時間	(設定可能) 1~13 秒
真空時間	(設定可能) 1~99 秒
使用可能なフィルム	ナイロンポリ袋 (推薦)
付属品	保存袋 (200mm×260mm) 10 枚 清掃用ピン 1 本 説明書 1 冊

※製品の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。